

第 4 1 号 奈良LDの親の会『パンジー』

H 2 7 年 9 月 発行

パンジー通信

※ホームページ開設しました※ <http://www.pansy-nara.net/>

「パンジー」はLD 及び ADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親の会です

パンジー通信四十一号 目次

- ・全国 LD 親の会 近畿ブロック会議 報告 H27/3/15.....2～4
- ・全国LD親の会 総会および研修会・懇親会.....5
- ・ならサポートワークラボの開所式.....6
- ・パンジーの会 京セラドーム野球観戦.....7～8
- ・小中学部夏のレクリエーション カラオケ会9
- ・アド部 ランチ会・お話の会10
- ・土曜会青年部児童部 デイキャンプ.....11～14
- ・パンジー各部活動報告.....15～16
- 運営部・小中学部・アド部(高卒相当以上)・ピアカン、土曜会各部
- ・第38回総合リハビリテーション研究大会開催案内.....17



みなさん、こんにちは。パンジー代表の入船です。
今年の夏は、厳しい暑さでしたね。皆さん体調は崩されませんでしたか。
パンジー総会でも少し話し致しましたが、NPO法人全国LD親の会の今年度予算は、今まで頂いていた日本財団からの補助が一旦打ち切りとなり、厳しい運営を致します。
全国の年会費を値上げする予定でしたが、今一度自助努力でやってみようと理事会で決定し、会費値上げは見送り、評議委員会回数や会報「かけはし」の発刊数を減らし、乗り切ることになりました。
パンジーの会でも会員数を拡大するために、より良い活動が今求められております。
ホームページも製作いたしますが、皆様のお声掛けが活性化するようにお願い致します。

近 畿 ブ ロ ッ ク 会 議 報 告

日時：平成27年7月26日(日) 13:00～17:00

場所：神戸市青少年会館6階サークル室5

当番会：翼（樋口・西田）

出席：正会員 明日葉（三戸）・たつの子（宮本・富岡・清水）・トムソーヤ（小溝・矢野・今堀）
たんぽぽ（茶木・大下）・おたふく会（石本・津村・奥脇）・ほっぷ（竹中）
はあとりんく（田中）・パンジー（伊井・渡邊）・s k y（浜崎）

評議員（大島・吉田）・・・敬称略、出席者 21名

欠席：あおぞら・らっきょうの花・理事（井上）

【議題】

I 第20回NPO法人全国LD親の会評議員会報告（資料①）

1. 組織運営に関する審議

①第8回総会

2015年6月13日（土）ドーンセンター パフォーマンススペース（1F）

出席者 45名（出席：26名 委任状出席：19名）

②2015年度会員状況

会員数：2,967名（2014年度3,198名）

③2015年度役員体制について

評議員：近畿ブロック・関東ブロック交代

④評議員会の開催について

年3回から2回に変更

⑤ブロック体制について

ブロック会議開催回数等については各ブロックで検討

評議員のブロック会議出席交通費は各ブロックで負担に変更

⑥第9回総会の日程について

2016年6月18日（土）国立オリンピック記念青少年センター（予定）

⑦2015年度会員名簿更新について

今回は各ブロック評議員が取りまとめて提出→最終名簿は近畿ブロック会議にて配布済

⑧2015年度構成調査提出手続について

今回は各ブロック評議員が取りまとめて提出→かけはし次号（82号）に掲載

⑨資産の変更登記

⑩法人税納付

⑪東京都への事業報告書提出

⑫後援依頼について

2. 実施に関する審議

（1）LD等の発達障害に関する研究事業

①発達障害児のためのサポートツール事業 助成金終了 研修会：名古屋

②特別支援教育支援員養成事業

・特別支援教育支援員養成講座（8回）共催：大阪LD親の会「おたふく会」 8月～11月ドーンセンターにて
7/26現在申し込み状況：支援員コース23名 学習支援員コース21名 合計44名（定員70名）

（参加予定者：支援員コース37名・学習支援員コース43名・学習コース2日間のみ1名 合計81名）

・ボランティア支援員養成講座

札幌：6/27（土）・28（日）北九州：2016年1月10・11日予定

③一般社団法人日本LD学会第 24 回大会（資料②）

2015 年 10 月 11 日（日）～12 日（月・祝） 福岡国際会議場

大会テーマ：学びの継続と共生社会ーアセスメントと学習支援を基盤としてー

親の会企画シナリオ：特別支援教育支援員の活用についてー支援員養成講座から見えてきた課題ー

(2) LD等の発達障害に関する理解啓発事業

①会報「かけはし」

かけはしの位置付けを各会連絡ではなく、外部への理解啓発とする。

年 3 回発行から、年 2 回発行へ変更 次回 8 2 号発行：12/1

②第 14 回公開フォーラムについて（資料③）

2015 年 6 月 14 日（日） 追手門学院 大阪城スクエア大手前ホール

参加者 169 名（参加率 91% 当日参加者 10 名）来賓 6 名 講師 4 名 スタッフ 27 名 合計 206 名

「これからの発達障害支援と合理的配慮～共生社会に向けた支援のありかた～」

講演：竹田契一先生 行政解説：井上恵嗣氏（文科省）・畑俊一氏（厚労省）

講演＆ワークショップ：「障害のある子どもの心理」心理的擬似体験 両川晃子先生

③理解啓発冊子販売事業（収益事業）

会員の要望を聞き、冊子発行を計画する。10 月末締切。

④全国HP

⑤保健体育高校教科書の記述について

⑥第 15 回公開フォーラムについて 2016 年 6 月 19 日（日）立オリンピック記念青少年センター（予約）

(3) LD等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

①空白県対応

②研修会

・2015 年度 研修会（資料④）

2015 年 6 月 13 日（土） ドーンセンター）パフォーマンススペース（1F）

内容：合理的配慮について

講師：岡耕平先生（滋慶医療科学大学院大学専任講師・人間支援工学）

参加者：43 名 スタッフ：29 名 合計：72 名

・2016 年度 研修会

2016 年 6 月 18 日（土） 国立オリンピック記念青少年センター（予定）

③青年の交流会

・2015 年度 青年の交流会（資料⑤）

2015 年 6 月 13 日（土） ・ドーンセンター集合

交流会⇒集まれクリエイター鑑賞⇒ハルカス 300 展望台⇒通天閣周辺の「鶴亀屋」で懇親会

参加者 32 名 担当：大阪翼

・2016 年度 青年の交流会：2016 年 6 月 18 日（土）

④懇親会

2015 年 6 月 13 日（土）ドーンセンター 1F ゆいま〜る 参加者 46 名 来賓 2 名 合計 48 名

⑤集まれ！クリエイター2015（展示会）（資料⑥）

2015 年 6 月 13 日（土） ドーンセンターパフォーマンススペース（1F） 出展者：14 名 作品数：24

人気投票の結果については、今回事前告知なしで実施のため、会報へは掲載しない。

⑥各ブロックからの報告

(4) LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

①特別支援教育ネットワーク推進委員会

②障害者差別解消法に関する調査研究協力者会議

8 月にパブリックコメント。(8/20 全国LD親の会よりパブコメ提出。各会も参加を。)

③JDDnet 関連（資料⑦）

JDDnet ファンドレイジングフェア 7 月 5 日（日）神戸市立灘区民ホール

参加者約 200 名 当日スタッフ：たつの子 14 名、井上、吉田 たつの子より報告

④日本障害者協議会

⑤全国特別支援教育推進連盟 (資料⑧)

特別支援教育充実事業が「行政改革・無駄撲滅プロジェクト」の対象として選定されたことに対して、「特別支援教育関係に予算に関する要望事項」を全特連と文科省に送付 (各会へ報告済)

⑥H28 年度予算要望作成

4 月 27 日 文部科学省・厚生労働省へ平成 28 年度予算要望送付

⑦H29 年度予算要望作成

II. 2015 年度近畿ブロック体制について

- ・近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番会 (資料⑨)

評議員：あおぞら・翼 (次年度：たつの子検討) 会計：トムソーヤ 会議当番：パンジー

- ・近畿ブロック担当者名簿 (資料⑩)

会報発送：全国事務局宛の会報は可能な場合は PDF にて送信開始

- ・近畿ブロック会議当番の仕事 (資料⑪)

- ・近畿ブロック会員数一覧 (資料⑫) 会員数：775 名 (2014 年度 885 名)

- ・経費見直しで、評議員会の開催が年 3 回から年 2 回に変更。それに伴うブロック会議開催について年 3 回実施。評議員会後の 2 回は通常のブロック会議、1 回は交流会とする

III. 2014 年度近畿ブロック会計決算報告・2015 年度近畿ブロック予算案 (資料⑬・⑭)

- ・評議員のブロック会議出席交通費は各ブロックの経費に変更。・決算報告・予算案共に全員一致で承認

IV. 全国 LD 親の会収益事業について

- ・発行冊子の希望 (例：会員調査データだけでなく会員の体験(就労までの経緯・現在の状況)まとめ等) 会員へアイデアを聞き、10 月末までに評議員へ

V. 2015 年度近畿ブロック研修会

- ・次回 12 月の交流会の状況により実施

VI. 2015 年度近畿ブロック” 青年つどいの会”

- ・全国青年の交流会が近畿であった年は実施しない事に決定。今年度は実施しない。

VII. その他

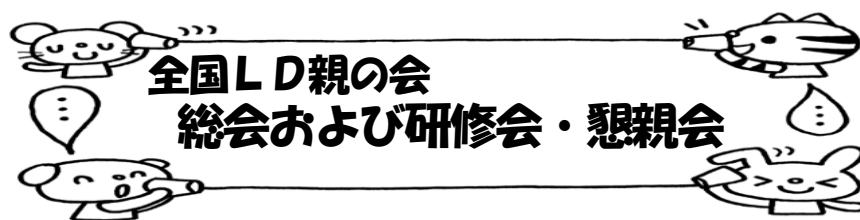
1. 法務少年支援センター(大阪)・発達検査の申込について (おたふく会より)
2. 日本 LD 学会第 24 回大会 親の会ポスター展示募集と懇親会 (資料⑮)
ポスター展示の参加については、評議員よりメールで確認。申込は別途必要。
3. 各会の活動報告 (資料⑯)
4. 次回近畿ブロック会議予定

日時：平成 27 年 11 月 21 日 13 時～17 時 場所：青少年会館 当番：パンジー 交流会を実施

ブロック会議配布資料>

- ① NPO 法人全国 LD 親の会 第 20 回評議員会議事録
- ② 日本 LD 学会大会親の会企画シンポジウム企画案
- ③ 第 14 回公開フォーラムアンケート集計
- ④ 2015 年度研修会アンケート集計
- ⑤ 2015 年度青年の交流会報告
- ⑥ 集まれ！クリエイター 2015 (展示会) アンケート集計
- ⑦ JDDnet 関連資料
- ⑧ 全国特別支援教育推進連盟理事会報告書
- ⑨ 近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番表
- ⑩ 近畿ブロック担当者名簿
- ⑪ 近畿ブロック会議当番の仕事
- ⑫ 近畿ブロック会員数一覧
- ⑬ 2014 年度近畿ブロック会計報告
- ⑭ 2015 年度近畿ブロック予算案
- ⑮ 日本 LD 学会第 24 回大会 親の会ポスター展示募集と懇親会のお誘い
- ⑯ 各会活動報告

パンジーの会



6月13日（土）に、ドーンセンターにおいて行われた全国LD親の会総会および研修会・懇親会に出席しました。

全国の親の会の代表の方々が出席する総会の会場の後方には「あつまれクリエイター」というイベントで、様々な作品が展示されていました。

K君とお母さんが作品を出品。当日朝、展示をしに来て下さいました。

作品を見た出席者の方々から「楽しくなる絵ですね！」「とても色彩がすてき。」「さっき来られてた方の絵ですか？すごくいい絵ですね。」などなど賞賛の声をたくさんいただきました。



パンジーの会 K君の作品

総会は予定より早く終了し、滋慶医療科大学大学院大学の岡先生が来て下さり、「就労・就学における合理的配慮に必要な考え方と準備できること」と題して研修会が行われました。

「障害とは何か。」「合理的配慮とは何か。」「学校・職場との話し合いがこじれるパターン、気をつけること」などをわかりやすく、例を出しながらお話してくださいました。また、学校や職場との交渉を有利に進めるための交渉術もお話してくださいました。

その後、ドーンセンター内のお店「ゆいまーる」で懇親会がありました。全国の方々が、会の紹介をしてくださいました。

各会、さまざまな取り組みをしておられ、登山部や陸上部、イケメンになるためのファッション勉強会や男の料理教室、月に五回、県の各地区で小規模な相談会を開催している、今まで発行した会報を会員から集めて全紙アーカイブを作成している、などの活動の報告があり、「親のメンタルケア」「親も子も高齢化している」ことが多くあげられていました。

パンジーの会は、25周年記念としてホームページの開設をしていくこと、土曜会活動を小学生から成人部まで行っていることを報告しました。

翌日には大手前ホールにて公開フォーラムが行われました。たくさんの参加者で、無事終了することができました。

ならサポートワークラボ開所式

昨年 11 月に当会講演会の講師にきていただいた小島秀一さんが開設をされた、ならサポートワークラボ (<http://naraworklabo.ojaru.jp/>) の開所式が 6 月 1 日 (月) にあり、参加してきました。開所式には 20 名ほどの方々が出席されていました。

理事長小島さんの挨拶があり、会員向けに総会があった後、招待者の挨拶がありました。労働局の方、ハローワークの方、高等養護学校の方、でいあ〜の方、コンパスの方、西大寺こころのクリニックの方、ならチャレンジドの方、奈良県精神障害者家族会連合会の方など、さまざまな関係機関の方が来られていました。

その後、ラボの案内がありました。来所された方はまず、置いてある脳トレゲーム (数独など) を始めてもらい、持久力や集中力を養います。またとても小さいパーツのナノブロックがあり、手順通り作りあげれるよう難易度が 5 段階ほどあり、作業をすることでの達成感を持てるようにしてあります。実際、おひとり来られていた方は、脳トレをされていて、たくさんの方々の中であっても、黙々と集中して解いておられました。

さまざまな作業の訓練をし、本人の状況を見て、各協力会社への実習などもしていくそうです。通う期間としては期限は 2 年間だそうです。

このワークラボでは、就労移行支援と地域貢献活動の二本柱をもとにしておられ、奈良県内に 2000 人以上いるニートやひきこもり状態の方々への就職にむけた支援や相談、障害がある方を対象に作業訓練、職業生活訓練、就活準備プログラムを行い、就職後も継続的に支援を行い、また、今後は私たちのような親の会などの団体に対し、勉強会 (手帳取得のメリットデメリットなど) も随時行っていく予定だそうです。また作業できるから就職できる、というわけではないので、グループワークをしていく、ウォーキングやごみ拾いなどしていこう、ともお話されていました。

その後は、各機関の方々がそれぞれに話をされていました。私もパンジー通信とちらしをお渡しし、活動内容を話したり、パンジーの会の紹介をしたりしました。



パンジーの会



昨年に引き続き、奈良県健康福祉課よりいただいたチケットで京セラドームに野球観戦に行ってきました。5月31日（日）はセパ交流戦オリックス対広島戦、8月2日（日）はオリックス対楽天戦です。

5月の広島戦は、小中学生の親子14名と青年の親子14名、総勢28名が参加しました。1塁側内野席にまとめて席を取ることができなかったのも、何人かずつ座りました。

小中学部は「帰りたくなったら帰りましょう」と自由解散。青年部は「入ってきた4番ゲートを出たところで試合観戦後集合しましょう」ということになりました。

青年達は、試合観戦中も思い思いに過ごします。スマホでゲームをしていてタオルを振り回すタイミングになると、ずっとスマホを片づけて回す人、ちよくちよく飲み物や食べ物を買う人、オリックス戦なのに、スマホで阪神戦の実況を常にチェックする人。付き添いのお母さんはビールを飲み飲み、試合観戦をしながらも日々の生活の話しをしながら盛り上がっていました。

試合は、オリックスはT岡田のホームラン1本はあったものの、負けてしまいました。2チームともヒット3本と、少々ダイナミックさに欠ける試合となりました。

そして、試合終了後、待ち合わせていた4番ゲートで待っていると、なかなか来ない二人の青年。携帯でやりとりをするも、出会えません。探しても見つからない……。結局、「このまま自宅までそれぞれで帰ることにしましょう」ということになりました。

8月の楽天戦は今回は小中学生の親子22名と青年の親子13名、パパボラ1名の総勢36名の大勢が参加となりました。

毎回、青年部は集合時間に間に合わない人がいて、携帯に電話したり、自宅に問い合わせたりしますが、なんと今回は集合時間には全員集合！素晴らしい！

みんなが揃うまで小中学生の中に、ゲームを通して溶け込む青年たち。その青年たちと気軽に話してくださる小中学生のお父さんたち。なんとも微笑ましい光景です。

今回も京セラドームに入る前に、青年たちと約束をしました。

「試合が終わったら、4番ゲートを出たこの場所に集合し、みんなで解散をすること」

うまくチケット予約ができ、並びで席が多く取れ、事前に児童部、青年部と席を決めておき、青年たちにはチケットに一人一人記名していたおかげで、スムーズに席につくことができました。

試合観戦中は、隣のおじさんと話したり、のんびりスマホを見たり、持参した糸井選手の旗や、売店で買ったタオルを振るなど、前回同様、それぞれが試合をそれぞれのペースで楽しんでいました。なにより、この日はオリックス夏の陣ユニフォームを予約チケットを持っている人にプレゼントされる日で、参加者は全員、ユニフォームをもらうことができました！

この日の試合は、オリックスは1点も取れずじまい。一塁側S席に座るパンジーの会のメンバーは、最後まで期待していましたが、オリックスはまたまた負けてしまいました。

試合終了後、帰りを急ぐ大勢のお客さんでひしめく中、青年の一人が少し出口で戸惑ったものの、今回は無事に全員集合し、みんなで解散することができました。

去年とあわせて4回の野球観戦で、参加者はそれぞれに観戦マナーや、集団行動を身に付けていったように思います。

このような機会を持てたことに大変感謝しています。

< 参加者の声 >

～5月広島戦～

中1女子: 私が応援していた広島が勝ってよかった。応援をいっぱいできた

親: 前回はお金を持たせてお金がある限り使って来てしまったので、今回は今月のお小遣いとして1000円を渡して残すように言っておいた。ジュースだけ買って我慢していた。少しずつ成長してると思った

小4男児: 最後まで観戦せずに(8回裏まで)帰りましたが、結果オリックスが負けたことがわかると「オカダがホームラン打ったのに敗けた～残念」と父親に残念そうに話していました。

親: 野球に集中していたのは4回くらいまでで途中からはDSで遊んでいました。昨年も観戦していたから「T-オカダ用にタオルがいる」と出かける前に確認するなどして本人なりに楽しめるポイントを心得ているようでした。普段子供の活動はママが中心になりがちですが、野球はパパの出番になりやすいので良いことだと思いました。パパが子供に寄り添って身振り手振りで解説している姿はほほえましく思えました。

小2男児: 初めてで嬉しかった。選手がボールは打てたけど、バットが折れたのが、ビックリした。行って良かった。

父親: 土曜会(パンジー)の行事に初参加させて貰った。他のお子さんとも会えて、皆さんの仲の良さが伝わってきた。都合が合えば通常の土曜日の方も、ぜひ参加したい。

～8月楽天戦～

小5男児: 試合が全部見れて嬉しかった!

母: 今回は座席がみんな近くて、楽しく観戦出来たようです。3度目ですが、応援観戦の面白さも増して声援も送ってました。

小3女子: 野球、みんなで、応援できたし、みんなと一緒にお喋りしたり遊べて楽しかった。

親: 野球にはあまり興味がないので、いつまでもつかないかと思っていましたが、みんなと一緒に応援したりお喋りしたりして、3時間ほど同じ場所でもくれたことに、ビックリです。子ども自身が、応援楽しそうにしている、みんなと一緒に応援できたという楽しさを覚えてくれたのが嬉しいです。本当ありがとうございました。ユニフォームも、いい思い出になりましたありがとうございました。

小2男子: 伊藤選手とペーニャ選手がぶつかったのが悲しかった。伊藤選手、大丈夫かなあ。

親: 今回は、主人とお義父さんと息子三人で参加させて頂きました。三人とも楽しかったと帰ってきました。これまで男同志での外出はほとんどなかったので、良い機会となりました。有難うございました。

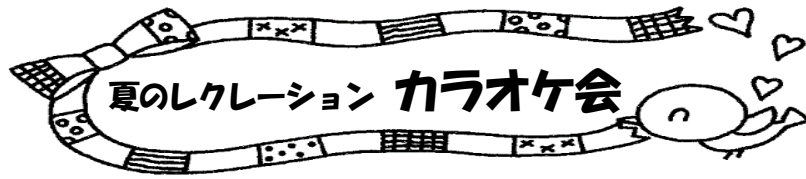
親: 何回か観戦に来ていて初めてバックスクリーンに映ったことが嬉しかった! いつも途中で帰るのに、子供が最後まで観ていこう、と言ったのが驚きでした。

小4女子: 楽しかった。みんなでユニフォームを着たのもよかった。

親: 今回初めて最後までいることができた。試合を応援するというよりお友達と遊んでいたのだから楽しそうだったと思う

大学生親: 今回は、みんなで解散できてよかった。小学生のお父さんたちと青年たちの交流する姿があったり、参最後まで観戦できる小学生が増えたりと、回を重ねるごとに成長をしている姿を見れて嬉しい。

パンジー小中学部



7月29日 14時より夏のレクリエーション「カラオケ会」をコートダジュール橿原店で開催しました。新メンバーが増えカラオケ初参加の方も多いい中、子供たちは親の心配もよそに歌を大熱唱し楽しんでいたように思います。今年度より小中学部編成となったこともあり、中学校に進学したメンバーもお誘いし久しぶりの再会を果たしました。

< 参加者の声 >

小4年女子:友だちが出来て、うれしかった。

親:参加してる子供らが、自信の1曲を気持ちよく歌っているのが可愛かった。我が子が、積極的に話してるのが嬉しかった。

小4男子:緊張した

母:みんな真面目で一生懸命に歌っていました。昭和の歌謡曲あり、平成の演歌あり、子供たちの選曲に普段の生活を垣間見るようで楽しかったです。

2年男子:楽しかった!みんな歌が上手だった。

親:家族でしか行ったことがなかったの、恥ずかしがったりするのかと少し思いましたが、全然大丈夫のようでした(^_^) お兄さんやお姉さんの選曲など、興味深く見ていたので、今後、歌う幅が広がるのでは?? 良い経験ができたと思います。ありがとうございました

3年生女子:カラオケ、始めて女の子同士でデュエットできて、すごく喜んでいました。

沢山の中でみんなで、盛り上がりいろんな歌を聞けて感動しました。

母:こんなに、沢山の人数でカラオケいくのは始めてで、ドキドキしましたが、子供たちの堂々と歌う姿に圧倒され感動しました。ゆったりと、いれる空間に、本当癒されます。ありがとうございました。

中1男子:たくさん歌えて楽しかった。とても、楽しかった。

親:うちの子がお店でカラオケをするのが、初めてでした。

顔見知りの方と一緒に、大好きな歌を歌うことが出来て、とても楽しんでいました

子ども達が、歌の予約や中断などの操作やマイクの使い方をよく知っていて、慣れていて、感心しました。お子さんから教えてもらったりしました。

中1女子:一番最初だったので緊張した。とても楽しかった。好きな歌が歌えてよかった。

親:前からずっと楽しみにしていてテンションが上がってしまっていた。みんなの知らない自分の好きな歌ばかり歌ったり、周りが見えなくなってしまう、いい勉強になりました。

小4女子:楽しかった。もっと歌いたかった。

親:事前に歌の練習をしたり歌いたい歌を歌の題名を書き出したり楽しそうに準備をしていた。歌も伴奏をしっかりと聞くことができた去年より成長がみられた気がする。

6年男子:楽しかった~もっと歌いたかった。

母:今回は昨年より歌のレパートリーも少し増えて、カラオケで初めての曲にも挑戦することが出来ました。家の都合で途中での退席だったため、あまり歌えなかったのが残念~。また別の機会にゆっくり歌わせてあげたいと思います。

パンジーアド部



週末にしか来れない方、平日にしか来れない方、それぞれの方のために、今回は6月7日（日）グリル アストリア 橿原市でランチ会、7月10日（金）奈良ボランティアインフォメーションセンター1-2会議室でお話の会 の2回、アド部会を開催しました。

6月のランチ会では9名が集まり、落ち着いた雰囲気のお店で、個室を予約し、気兼ねなく話すことができました。また、料理やデザートは、上品でとてもおいしかったです。

家族の方々が年々歳を重ねていくことで起こる介護や通院のこと、また、手帳を取得していくことのメリット、取得する方法や相談機関などの話、年金の受給・・・さまざまな話をしました。



7月のお話の会は、4名(役員2名)の参加で、日頃の悩みを出し合いました。

Aさんは、子供が就職後3年経過し、上司が交替する時期が近づいているため、入社当初のような相性の悪い上司にかかわると二次障害が出るのではと心配している、また、今は、療育手帳を所持しているものの、年金は精神で受領し、一年毎の更新のため、今後継続できるか心配とのことでした。

Bさんは、子供が、一年以上就労は継続できているものの、気にかけてくれるパートの方が入院予定のため、これから大丈夫かなと心配されていました。Aさんは、何かあったら、地域支援センターの支援員に相談する等の方策を、Bさんは、出身の就労支援施設の職員に相談するか地域支援センターの支援員等に相談する等したいとのことで、相談される機関をもっておられることが心強いですね。

Cさんは、今は子供に、期間を定めてやりたいことをさせているが、その後の就労について大変心配しており、今のうちに関係の情報収集に努めるとともに、皆さんのアドバイスを受けていきたいとおっしゃっていました。Dさんは、子供が身の回りのことを一人ではできないため、親が老後、動けなくなった時どうすべきかをこれから勉強していきたいと話されていました。今現在、精神障害の人のグループホームの新設はほとんどないようです。

その他、年金については、現在、審査基準の設定、地域格差是正の検討が行われている、国の財源が厳しいこともあり、今後、支給認定が厳しくなると予想され、まず、アド部等で勉強会を行って、今後、講師を呼ぶ等のことを検討していきたいと考えています。

パンジー土曜会



日時： 2015. 8. 8 (土)

場所： 生駒山麓公園

11:00

生駒駅北口集合

11:15-11:40

業務スーパーOK 買い出し (青年会)

12:10

山麓公園到着 (受付)

12:30

バーベキュー準備

13:45-14:15

昼 食

14:20-16:00

フィールドアスレチック

16:15-17:00

お風呂

17:15-

乗 車

17:25

生駒駅解散



今年の青年会は大学生・社会人3名に中学生が1名です。今回の“夏のキャンプ”は、昨年同様 生駒山麓公園野外活動センターです。青年部の数が少なく寂しいので、児童部のご家族にも参加していただくよう企画しました。児童部からは11家族 (大人12名小学生15名幼児5名計29名) とたくさんの参加がありました。

青年会の会議で、児童部の参加費をどう設定するかも考えました。「小学生はいくらにするか? 幼児はどうするか?」等考え、以下の参加費の設定で行いました。

青年会・大人	1300円	中学生	1200円	小学生	700円	幼 児	400円
--------	-------	-----	-------	-----	------	-----	------

今年は猛暑続きで当日も大変暑く一日でした。青年会は生駒駅前に集合しすぐ車に乗り込み業務スーパーへ行きました。青年たちは手慣れたもので、タレや飲み物を買う時など、「小学生には甘口がいいなあ。」「飲み物は小さい子には〇〇がいいよなあ。」などと言いながら皆で考え買い物をしました。数年前より随分買い物にかかる時間が短くなりました。《経験が活かされているのでしょう。・・・経験は彼らにとって大事ですね!!》

さあ、生駒山麓公園野外活動センターに到着。センター前にはすでに児童部が集まっていました。会計はすぐ参加費を徴収。食材やBBQセット等荷物を車から運び出しリヤカーにのせます。段取りも年々手際良くなりました。

ただ、コミュニケーションについてはやはり助言が必要。《日頃からSST (ソーシャルスキルトレーニング) 学習が必要 》

<エピソード1>

青年「お金を徴収します。」親「大人1人、子ども1人です。」すぐさま、青年「2000円！」

・・・「計算が速いのはすばらしいが、『2000円です』って言うんだよ。」と

ここでも、日頃から彼らのコミュニケーションをよく聴き、その時その時、即座に言い方の学習をすることは、社会人になった時に不利にならないようにしていきたいものです。

さて、BBQの開始です。青年会は調理班と火おこし班にわかれて活動開始です。そこに児童部の子どもたちが何人かつきます。お兄ちゃん・お姉ちゃんのしていることを見ながら一緒に準備をしました。火も短時間でおこり皆から褒めてもらい少々照れていました。

“褒められる”ことの少ない彼らにとって、本当にうれしいことです。これも大事！！
お肉を焼き始めました。二人のお父さんが焼き係をかって出てください本当に感謝！！

<エピソード2>

お腹がすいていたこともあり、一旦食べ始めるともうお尻に根が生えてしまい、焼く係には誰一人つく事はなくなってしまいました。・・・これも彼らの特徴ですし課題ですね。

1時間もすれば、小学生たちは「フィールドアスレチックにはいかないの？」とせがみます。
「もう少し待ってね。」と言いながら30分引きのばし、青年会や大人たちの談話タイム継続・・・

14：20よりフィールドアスレチックへ出発！！

気持ちが先走って、走ってしまう子どもたち、「先先行ったらアカン。」と注意してくれる子。それぞれが互いに注意し合いながら行きました。フィールドアスレチックには30の難所を皆頑張ってチャレンジしました。途中雷が鳴り雲行きが怪しくなって不安を募らせる人たちもいましたが、少々時間はかかっても最後まで頑張った友だちを皆が待ってくれ皆でゴール！！

ふれあいセンターの中に入ったと同時に大雨！！

お母さんたちと合流し、皆でお風呂へ！！

男風呂では、ものの10分であがる子、私の所に来て「体を洗って。」とせがむ子、露天風呂でおじいちゃんと談笑している子、人それぞれの特徴ある行動をとっていました。湯船にはタオルは入れないというSST、脱衣場では体がボタボタのままでは歩かないということもSST・・・。

子どもたちの身の周りにはいろんなSSTが転がっています。社会人になるまでに学ぶべきSSTは身の周りに山ほどあります。日々の生活の中で、色々な経験からSST学習に取り組みたいものです。

今回ペアレットトレーニングのために角谷さんが来てくださいました。大人は大人で少しの時間、子どもなしでいろんなことを話すことができたことと思います。

青年会の4名にも感謝。また、二人のお父さんに感謝。また、なによりも日々子育てで奮闘しているお母さん方が少しゆっくりしながら、でもいろんな子どもたちに配慮して下さり感謝。
来年のキャンプが楽しみです。

(文責：大庭譲治)

< 参加者の声 >

【小6男子】みんなと入るお風呂が楽しく気持ち良かった。

【母】帰ってから息子が楽しかったと言ってくれたのが嬉しかったです（最近楽しかったと言ってくれたことがなかったので）

【小5男子】アスレチックが楽しかった。また来年も行きたい。

【母】食べて遊んで、とても楽しんでました。先生と青年部さんに感謝です。

【小5男子】バーベキューの玉ネギが甘くて美味しかった。

【母】アスレチックは苦手で、パスする箇所が多いものの、みんなと行くことを楽しみにしていました。いつも良い刺激を頂いてます。



【小5男子】始まる前、いつスタートか見通しがつかなくてしんどくなったけど、頑張ってみなと行動して、だんだん楽しくなってきたので、最後まで参加できて良かった。

【小2男子】バーベキューは美味しかったし、アスレチックは楽しかったし、途中の雷は怖かったけど、最後のお風呂も嬉しかった。行って良かった。

【父】子供達が自分の個性を出しながらも、ルールを守って頑張っている姿に感動しました。

【小5女子】バーベキューの時暑かったけど美味しかった。アスレチックも楽しかった。

【母】火の傍らにいととにかく暑かったですが、美味しかったです。子供達をアスレチックに連れて行って下さってる間のピアカンで、ゆっくり話ができたのがいろいろ参考になりました。最後は天候も崩れてバタバタしましたが、楽しい1日でした。

【小5女子】いろんなことをしたけど、アスレチックが一番楽しかった。またやりたいです。

【小2男子】アスレチックがゴールまで行って、ゴールから 24 まで行って、17 まで近道で行けたので嬉しかったです。

【母】他のお母さん方のお話を聞かせて頂いたり、沢山の人数でのバーベキュー等、貴重な体験を夏休みに出来たので良かったです。また参加したいと思います。

【小4男子】アスレチックが 51 点以上の 62 点だったのが嬉しかった。

【母】バーベキューが美味しかった。雷が苦手な息子がアスレチックでどんな感じだったのか興味ありました。一人では怖がるのにみんなと一緒にだと強がっていたようなので、微笑ましかったです。

【小4女子】お肉も美味しかった。アスレチックも楽しかった。お風呂も良かった。

【母】子供が喜んで何よりでした。今回は大人数でレジャー感満載でした。お父さんの活躍が有り難かったです。

【小3女子】バーベキューの火をおこしたり、アスレチックに行ったり、みんなの輪に入れてすごく楽しかった。次はお泊まりしたいなあ。

【母】初めてパンジーの会のバーベキューに参加させて頂いて、いつもなら子供が一人目立ってしまって、心休まらずハラハラドキドキだったのですが、そんな気負いせず、ゆったりと参加させて頂けたのが、すごく嬉しかったです。主人もいつもなら、子供が他の子と馴染めずフラストレーション溜めて帰るのに、子供ののびのびとした顔が見れて良かったと言っていて、夫婦共に良い経験ができ、感謝しております。ありがとうございました。

【小2男子】みんなでお風呂に入るのが楽しかったです。

【母】親子共に楽しませて頂きました。いつもと違うことがにがな息子ですが、今日のような場で友達と触れ合うことができ貴重な経験になりました。先輩ママさん達がいることを心強く思います。ありがとうございました。

【小1男子】アスレチックを沢山出来て良かった。大きなお風呂にも入れて楽しく良い1日だった。

【母】事前の計画から準備まで青年部の皆さん、ありがとうございました。バーベキューやアスレチックなど出来て夏休みの良い思い出、経験となりました。子供達とアスレチック、入浴を共にしてしまい先輩お母さん方とお話する時間がなく残念でしたが、また次回機会があればお願いします。

【青年19歳】バーベキューは、自分たちの力でできたことがよかった。野菜切る係うまくできた。アスレチックで、小学生の子たちの体力についていけず、疲れてしまった。お風呂では手伝わなくても小学生が自分たちのことができていたと思う。

【母】雷が怖くて戻ってきた息子に、他のお母さんたちは知っていても特にそれに触れるでもなく「お疲れ様！アスレチックどうだった？」と聞いてくださっていました。心地いい雰囲気の中、久しぶりにのびのびとした表情をする息子を見ることができました。また、小学生のお母さんたちのさまざまな悩みをお聞きし、自分もそうだったな、この会でいろんな相談をして乗り越えてきたな、と自分の子育てを振り返ることができました。

大庭先生には企画から運営まで、大変お世話になりました。感謝感謝です。

来年はぜひ泊りで！！なんて声もあがっています。今からとっても楽しみです♪ありがとうございました。



パンジー各部活動報告 & 今後の予定

《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 5月20日 パンジー通信・総会資料印刷（はぐくみセンター）
県発達障害者支援体制整備検討委員会（奈良県庁）
- 5月24日 総会・地域別懇談会（あすなら苑）
- 5月16日 全国LD親の会第8回総会・研修会に関わる準備会（大阪ドーンセンター）
- 5月31日 プロ野球観戦（オリックス対 ）
- 6月13日 全国LD親の会第8回総会・研修会・懇親会（大阪ドーンセンター）
- 6月13日 全国LD親の会青年の交流会・懇親会（大阪ドーンセンター・ハルカス・通天閣周辺）
- 6月14日 全国LD親の会公開フォーラム（追手前学院 大阪城スクエア 大手前ホール）
- 7月26日 近畿ブロック会議（神戸市青少年会館）
- 8月2日 プロ野球観戦（オリックス対）
- 9月6日 第1回運営会議（あすなら苑）

ホームページを開設しました

<http://www.pansy-nara.net/>

今 後 の 予 定

- 9月16日 パンジー通信印刷・発行
- 11月21日 近畿ブロック会議・交流会（神戸市青少年会館）
- 11月1日 全体交流会
- 12月 第2回運営部会

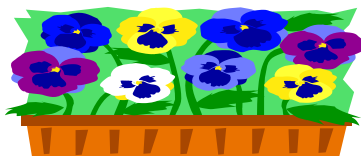
《 小 中 学 部 》

活 動 報 告

- 7月 29日 カラオケ会（レクリエーション）
- 8月 2日 野球観戦

今 後 の 予 定

- 9月 16日 サロン川西参加
- 10月21日 サロン川西参加
- 10月 下旬 県教育委員会訪問



《 アドバン部 》

活 動 報 告

- 6月 7日ランチ会（橿原市グリラアストリア）
- 7月10日アド部会（奈良ボランティアインフォメーションセンター）

今 後 の 予 定

- 9月28日 行政等訪問活動

《 ピアカン 》

活 動 報 告

- 8月8日 デイキャンプ／生駒山麓公園
12名ピアカウンセリング参加

今 後 の 予 定

- 10月24日ピアカウンセリング開催予定

土曜会各部

児 童 部

活 動 報 告

5月9日 土曜会活動／県営福祉パーク
6月13日 土曜会活動／福祉センター
7月11日 土曜会活動／県営福祉パーク
8月8日 青年部デイキャンプに参加／生駒山麓公園
9月12日 土曜会活動／県営福祉パーク

今 後 の 予 定

10月10日 土曜会活動／県営福祉パーク
11月14日 土曜会活動／福祉センター
12月12日 土曜会活動／県営福祉パーク
1月9日 土曜会活動／県営福祉パーク

新たに入会してきた子どもたちと、とっても賑やかに活動しています！

青 年 部

活 動 報 告

5月9日 土曜会活動／県営福祉パーク
6月13日 土曜会活動／福祉センター
7月11日 土曜会活動／県営福祉パーク
8月8日 デイキャンプ／生駒山麓公園
9月12日 土曜会活動／県営福祉パーク

今 後 の 予 定

10月10日 土曜会活動／県営福祉パーク
11月14日 土曜会活動／福祉センター
12月12日 土曜会活動／県営福祉パーク
1月9日 土曜会活動／県営福祉パーク



成 人 部

活 動 報 告

5月16日（土）大和西大寺ミュンヘン 12名
原田君の初めての幹事で、
穴場のビアホールで料理もおいしく
盛り上がりました。
5月31日（日）オリックスv s 広島戦 8名参加
8月 2日（日）オリックスv s 楽天戦 6名参加

今 後 の 予 定

次回は、11月21日（土）八木周辺開催予定。

パピボウを募集しています!!

第38回 総合リハビリテーション研究大会

総合リハビリテーションの深化を求めて ～明日から一歩を踏み出そう

開催日時：平成27年9月18日(金)、19日(土)
会場：愛知県産業労働センター「ウインクあいち」
(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
参加費：一般3,000円、学生1,000円
主催：公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
実行委員長：木村伸也(愛知医科大学リハビリテーション科教授)

大会趣旨

今回の研究大会は、障害者・高齢者・生活機能低下のある人が主役となるサービスのあり方を、当事者と医療・教育・職業・介護・福祉・工学など多分野からの参加者がともに考える貴重な交流の場です。「協働的コミュニケーション」からはじめる総合リハビリテーションに向けて、当事者、市民、専門職がそれぞれに明日から一歩を踏み出す機会としたいと思います。

プログラム

9月18日(金) 9:30～16:30

講演 障害者をめぐる動向

国際動向 松井亮輔(日本障害者リハビリテーション協会副会長)

国内動向 藤井克徳(日本障害フォーラム幹事会議長)

特別講演Ⅰ ソーシャルファーム-総合リハビリテーションとしての日本での展開(仮題)

炭谷 茂(日本障害者リハビリテーション協会会長)

パネルディスカッション 地域社会の健康・生活機能向上をめざす継目ないサービスとシステムづくり

座長：木村伸也、他

パネリスト：野口 宏(愛知医科大学名誉教授)、栗原 久(箕面市障害者事業団常務理事)、他

特別講演Ⅱ 地域包括ケアと総合リハビリテーション(仮題)

三浦公嗣(厚生労働省老健局長)

9月19日(土) 9:30～16:30

シンポジウム 当事者が主役となって育ち・働くための支援のあり方

座長：原 和子、他

シンポジスト：松野俊次(豊田市こども発達センター副センター長)、

港 美雪(愛知医療学院短期大学教授)、他

特別講演Ⅲ わたしの子育てと医療・福祉への期待(仮題)

野田聖子(衆議院議員)

セミナー 総合リハビリテーションのトピックス

パラリンピックに向けたユニバーサルなまちづくり 八藤後猛(日本大学理工学部教授)

他、認知症ケアとリハビリテーション、発達障害の地域生活支援を予定

同時開催 ICF研修会「総合リハビリテーションにいかすICF」

日時：9月19日(土) 17:30～20:30(予定)

講師：上田 敏(日本障害者リハビリテーション協会顧問・元東京大学教授)

大川弥生(産業技術総合研究所 ロボットイノベーション研究センター 招聘研究員)

参加費：2,000円、800円(学生)*研究大会参加者は1,000円、600円(学生)

事務局・お問い合わせ先

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 TEL: 03-5292-7628 FAX: 03-5292-7630 Email: rehab@dinf.ne.jp
(公財)日本障害者リハビリテーション協会内 「第38回総合リハビリテーション研究大会」事務局 担当：原田、関